

【事例10】 工賃向上に向けた取組

施設名	自立支援センター きぼう（境町内門）		
設置者	（株）岩井企画		
定員	14名		
利用者数	14名		
平均月額工賃の推移 （ ）は旧計算式	R3 : 17,434円	R4 : 28,461円	R5 : 31,111円 (30,476円)
主な作業内容	内職、病院の環境整備、高齢者施設の清掃、ゴルフ練習場の球拾い		

工賃向上に向けたアドバイス

- 利用者一人ひとりに合った作業を見つけるため、数多くの作業メニューを用意すること。
 - ・ 作業メニューを用意するのが職員の仕事。
- 職員自身の「やる気＋人間関係(ネットワーク)の活用＋情報収集」が重要。
 - ・ 職員の家族や友人など、人間関係や伝手をフル活用。身近なところから関係性を広げている。

その他

（施設外就労）

- ・ ゴルフ練習場では球拾いや芝刈りを実施。ゴルフ練習場の営業時間に間に合うよう、早朝からのシフトを組んで対応。（早朝作業は「日中、自由に時間を使いたい」利用者が行っている。）
- ・ 病院や高齢者施設の清掃は、障害特性を踏まえて「こうした作業は障害者に向いているのではないか？」と思ったことがきっかけ。（同じグループの施設であったことも依頼しやすかった要因の一つ。）

（その他）

- ・ クリスマス会や花見会などイベントを開催し、利用者のモチベーションを上げる取組みを行っている。（モチベーションが上がれば出勤率も上がる）

施設外観



作業の様子（内職）



(病院の環境整備)



(高齢者施設の清掃)



(ゴルフ練習場の球拾い)

